

令和6年度いじめ防止に向けた取り組みについて

令和6年4月4日

生徒指導主任

いじめアンケート（生活アンケート）を年間3回実施することで、いじめの抑止または早期発見につなげ、北方小学校からいじめをなくす。

<方法>

年間3回（6/27、11/27、2/6）実施する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取 り 組 み			いじめアンケート（4～5月）	対応・個人面談で報告				いじめアンケート（9～10月）	対応・個人面談で報告		いじめアンケート（1～2月）	対応・次年度へ引継ぎ

①アンケート回答（児童）

アンケートの目的や書き方を説明し、児童が正直に回答できる雰囲気を作る。

北方小学校では、いじめのない、明るく楽しい学校をめざしています。

このアンケートは、みなさんが安心して楽しく生活できるようにするためのものです。

正直に本当の気持ちを書いてください。

②アンケート集計まとめ（担任）

集計用紙にアンケートの結果をまとめる。

③重要度の判定（学年、ブロック、管理職）

集計の結果を、学年やブロックで確認し、重要度を判定する。担任一人で対応するのではなく、必要に応じて管理職にも相談する。

④事実確認

児童への聞き取りなど ※アンケートに書いてきた児童とは必ず面談する。

※6月と2月のアンケート後は、全員と面談する。6月の面談で児童全員と話すことで、7月の保護者面談の話題にもできる。

⑤いじめへの対応

被害児童、加害児童、周りで見ていた児童 ⇒ 管理職に報告後、必要に応じて保護者へ報告

⑥指導の記録を残す

いじめの実態、指導内容、解決したかどうか⇒アンケート用紙に朱書きで記入し、委員会へ報告

⑦委員会への報告（データ入力後）、アンケート用紙を生徒指導主任へ提出する。

担任の先生は委員会への報告（データ入力）後、生徒指導主任はアンケートを確認し、ファイルに綴じ管理職に提出。※保護者に対しては、PTA運営委員会等で管理職から必要に応じて状況を報告する。